

第5回 学校運営協議会 記録

令和2年2月21日（金）

1 協議

(1) 後期学校評価について

校長より

昨年度より9項目が高評価を得ており、7項目が下がっている。

「6 お子さんは、学校が楽しいと感じている。」の項目は校長として大切に思っており、90%を目指したいと考えている。後期は、95%の肯定的評価を得た。しかし、裏返すと学級の1～2人が「楽しくない」と感じていることになる。

○全員が「楽しい」と思えるような工夫はないものか。

→全員が「楽しい」と思えるよう、工夫した対応をとっていきたい。

○「楽しくない」理由を聞くことはできないか。

→この調査とは別に、年3回担任が対応するアンケートをとっている。また、年1回管理職が対応するアンケートもある。

○「11 お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。」に関連して、マンションのロビーでゲームをしている子供がいる。保護者の方は、子供が家にいない時は外で遊んでいると思っているのではないか。

→7月より12月の方が寒くなっていることも影響している。

○外で遊べる場所も少ない。ボール禁止も可哀そう。

○小学校になると、保護者の関心が薄くなることも原因ではないか。

○自由記述について、詳しく回答していただき、ありがたい。

(2) 学校関係者評価について

学校地域連携推進課より

「放課後子ども教室」は、下校後ランドセルを持ったまま子供が17時まで過ごせる場所の提供をする。（登録制）

○けがの時、学校は関わらないのか。

→時と場合によっては協力いただくこともある。

○教育委員会の管轄なのか。

→そうです。

(3) 学校評価について

① 確かな学力について

- ・読書について、保護者が本や新聞を読む機会があまりないのではないか。
- ・保護者が本を読んでいる姿を見せれば、本を読む子供も増えるのではないか。

② 豊かな心について

- ・吹奏楽部の打楽器三重奏チームの結果が素晴らしかった。
- ・池や水槽があり、生き物を大切にする姿がある。

